

天理看護学院の個人情報取扱いに関する基本方針

天理看護学院（以下、「学院」という）は、学院に在籍する学生、教職員その他の個人の人格を尊重するという見地から、個人の人格の尊厳に由来するプライバシーを擁護し、個人情報の保護に関する法律（以下、「個人情報保護法」という）が定める個人情報を適正に取り扱うため、この基本方針を定めます。

学院は、個人情報保護法および関係諸法令に定められた内容を遵守し、個人の人格尊重の理念に照らして適正と考えられる方法で個人情報を取り扱います。

また、教職員は、個人に関する情報を適正に取り扱うことが個人の人格尊重の理念に通じるものであることを強く自覚し、法令ならびに学院が定める諸規則を遵守するものとします。

上記に基づき、学院は以下の取り組みを行います。

1 個人情報の収集と利用

個人情報とは、学生、保証人、教職員等について特定の個人が識別され、または識別可能なものをいい、学院は、看護師養成教育を遂行するにあたり、以下の利用目的のために必要な個人情報を適正に収集します。また、必要に応じて収集した個人情報に基づき、学生、保証人への連絡を行います。ただし、本人の同意がある場合や法令の規定に基づく場合等はこの限りではありません。

【利用目的】

- ① 学籍管理、健康管理、奨学金管理
- ② 履修登録、成績管理、授業運営
- ③ 助産学科への学内進学、卒業後の進路に関する情報管理
- ④ 学生証、各種証明書の発行
- ⑤ 学費情報管理、口座情報管理
- ⑥ 学生生活支援、課外活動支援、学習支援
- ⑦ 学生の表彰
- ⑧ 就職関係情報の作成、管理
- ⑨ 成績通知書の保証人への送付
- ⑩ 保証人との成績、履修相談
- ⑪ 卒業後の各種案内送付
- ⑫ 卒業時に天理看護学院同窓会への必要情報の提供

2 個人情報の安全管理

学院が取得した個人情報については、その安全管理のために必要かつ適切な措置を講じます。教職員にこれを取り扱わせるに当たっては、その安全管理が図られるよう、当該教職員に対して必要かつ適切な監督を行います。

3 個人情報保護規程の制定

学院は、個人情報を適正に取り扱うため、本基本方針の内容を具体化するものとして、「学生に関する天理看護学院個人情報保護規程」を制定します。

学院および教職員は、当該規程に準拠して、個人情報を取り扱います。

当該規程については、社会情勢の変化、運用実態をふまえて、適宜改正を行います。